

2024年 国際会議件数ランキング

国際会議協会（ICCA：International Congress and Convention Association）より、2024年に世界各地で開催された国際会議の統計結果が公表されました。

松江は、国内都市別ランキング14位、アジア太平洋地域の都市別ランキングでは65位、そして世界ランキングでは293位となりました。日本全体では会議件数が428件となり、世界国別ランキングで7位、アジア太平洋地域では2位以下を大きく引き離して1位を維持しています。

当ビューローでは、引き続き多くの国際会議を誘致し、国内上位を目指し活動を行ってまいります。賛助会員の皆様をはじめ関係の皆様におかれましても、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

※出典：国際会議協会（ICCA）統計データより、日本政府観光局（JNTO）が日本語で作成
※ICCAの国際会議統計の選定基準は、次の3つを満たすものです。

- ①参加者総数：50名以上
- ②開催期間：定期的に開催（1回のみ開催した会議は除外）
- ③開催国について：日本を含む3カ国以上で会議のローテーションがある（2カ国間会議、政府系会議、国連主催の会議は除外）

国際会議開催件数 (国内都市別)

順位	都市名	件数	AP地域順位
1	東京	97	4
2	京都	49	11
3	大阪	27	18
4	札幌	24	21
5	福岡	21	25
6	北九州	15	30
7	名古屋	14	31
	横浜	14	31
9	仙台	13	36
	つくば	13	36
11	広島	12	44
	神戸	12	44
13	金沢	8	62
14	松江	7	65
15	奈良	6	72
16	富山	5	80

くにびきメッセ関連情報

松江城天守国宝10周年記念「特別版 お城EXPO in 松江」

今年で国宝に指定されてから10周年を迎える松江城天守を祝うこの記念事業には、全国から選りすぐりの40の名城が集結し、くにびきメッセが熱気に包まれた2日間となりました。

会場内の各ブースでは、さまざまな企画や展示、限定御城印の販売などが行われ、多くの来場者が足を止めていました。特に、松江城ブースでは甲冑の展示や人気のオンラインゲーム「フォートナイト」の体験コーナーが設けられ、子どもから大人まで楽しんでいました。

また、俳優の高橋英樹さんや城郭考古学者の千田嘉博教授など、お城好きな専門家によるトークイベントも開催され、貴重なお話や楽しいトークでステージは大いに盛り上がりしました。

さらに、くまモン・ひこにゃん・しまねっこなどのご当地キャラクターや武将隊も登場し、会場を賑わせました。テーマ展示では、「忍者を科学する」企画の「シン・忍者展」や、城郭・古建築模型作家の島充さんによる「中国地方のお城の模型展」、グルメゾーンなども設けられ、来場者を楽しませました。

今後も、くにびきメッセではさまざまなイベントが予定されております。ぜひご来館をお待ちしております。



松江和紙てまり

日本各地で歌い継がれるてまり歌からはそれぞれの地域の風景、風習が見えてきます。てまりは、一説によると飛鳥・奈良時代に中国から伝わったといわれています。当時は貴族たちの「蹴球」の道具として使われ、その後、武士の「手毬つき」として親しまれました。江戸時代には江戸の女性たちの間で流行し、参勤交代のお土産として各地に広がったとか。

松江のてまりは、松江藩の御殿女中が作り始め、後に城下を中心に広がったそうです。

松江和紙てまり創始者の絹川ツネノさんは、ご主人の転勤先の熊本で肥後てまりを習得されます。「あんたがたどこさ・・・」の故郷ですね。帰郷後、楽しさを伝えて、指導までもされています。

ある時、人間国宝の安部榮四郎氏の漉く出雲民芸紙を使って、ちぎり絵をてまりに施すことを発案されます。平面のちぎり絵が球面に現れました。てまりは、木綿を硬く丸くし、綿で包み、しつけ糸で巻き、和紙を貼って刺繍糸や藍染め糸でかがります。和紙のちぎり絵は、四季の花、子供の行事、干支などが表現されます。特に花は松江市の花、椿。島根県の花、牡丹が。行事はひな祭り、端午の節句、お正月など。かがり糸の藍色の木綿糸は、広瀬町の天野紺屋さんの藍染め糸です。かがり方は、幾何学模様のようにです。

昭和59年に島根県ふるさと特産新作展で最優秀知事賞を受賞、昭和62年に全国観光土産品展で最優秀日本商工会議所会頭賞を受賞。平成7年に島根県ふるさと伝統工芸品に指定されます。

絹川ツネノさんは、平成30年に他界されます。平成6年からあった、出雲かんべの里和紙てまり工房は、令和2年に松江市内中原町に移転され、代表者の絹川令子さんにより松江和紙てまりの会で創作活動を継続し、展示販売のほかに体験教室も行い松江和紙てまりの魅力を発信中です。

「まあるくまるく物事が収まりますように」が松江和紙てまりからのメッセージとか。伝統が緩やかにつながりました。



●●Topics●●

米子鬼太郎空港発着 台湾便就航開始およびソウル便増便

米子鬼太郎空港では、台湾の「タイガーエア台湾」が直行便の運航を開始しました。これにより、台湾へのアクセスがより便利になりました。運航は毎週月曜日と金曜日の週2便です。

また、韓国・仁川国際空港を結ぶ米子ーソウル間の国際定期便は、需要の増加に伴い、運航便数を増便しました。週5便（毎週月曜日、水曜日、木曜日、金曜日、日曜日）運航されています。

賛助会員募集中

私たちと一緒にコンベンション振興事業にご協力いただける「賛助会員」を募集しています!!
詳しくは事務局までお問い合わせください。

年会費

ー口 **2万円**

特典

コンベンション開催情報・イベント情報やご案内などをお届けします。
くにびきメッセ館内専用ラックへ、チラシ・パンフレットなどを置くことができます。

松江コンベンションビューロー 一般財団法人くにびきメッセ

〒690-0826 島根県松江市学園南1丁目2番1号
TEL.0852-32-1903 FAX.0852-22-9219
<https://www.matsue-cvb.jp/>
E-mail: messe@sx.miracle.ne.jp



コンベンション開催
支援に関する情報は、
ホームページをご覧ください。